

喜怒哀楽

- いねかれば ライスアートの 夢の跡
- 久慈川の河原には、マレットゴルフのコースやソフトテニスのコートがあり、休日平日の境なく、老若の隔てなく、汗を流す人々がいました。今は、見かけることがありません。おかげさまで盛岡に通じる道路は復旧しましたが、駅前商店街をはじめ、まだまだ苦しい生活を強いられている方々がいます。冬が来る前に何とかならないか、と思うだけで何もしてはいません。結局は、自分の生活以上のことはできていない傍観者です。
- 「観点別評価」疑問感じます。実習や実技科目もすべてこまかく点数化ですか？評価のための授業になってしまいます。
- 校務支援システムの改良を是非提言してください。操作性が非常に悪いので、時間負担が増えるだけ。
- 英語科の教員ですが、最近英語教育がやたらめったら話すこと、聞くことが重要だ、みたいに強調されますが、読む・書くという基本的なことが軽視されているように感じて仕方がありません。昔の英語教育が間違っていたんだ、と主張する方々もいらっしゃるかもしれませんが、それは我々教員が適切に教えられなかったということだと思っています。昔の寺子屋時代の教育が実は理想だったのではないかと思っています。「ゆとり教育」を否定して「詰め込み」になりつつありますが、10年後にやっぱり地味にいきましょうってことにならなければよいと思っています。
- 日教組新聞の8月29日付号外に学校現場の長時間労働に関する記事が掲載されているのをみてつくづくなんとかしなければと思いました。高校の場合は主に部活動によるものが大半で、それについては金銭面の対応がある分いくらかましだと思えるのですが、小学校は実に深刻なようです。わたしの妻も小学校教員ですが毎日の帰宅は20時過ぎ。しかも、帰宅してからも2時頃まで業務をこなす日がほとんどという状況です。疲れて定年を待たずに退職してしまう方々も多いようです。このような状況を招いた要因には労働組合の弱体化もあるように思えます。わたしは今年度末に定年退職を迎え、お世話いただいた高教組ともお別れとなる身ですが、物言えぬ教員とならぬよう組合の組織率を高く維持することが今こそ求められているのではないのでしょうか。
- 安倍政権が働き方改革とかいってなんかインチキ臭いです。「"残業しない"前提だから、企業は残業代だすな。終わらない仕事は自己責任で」とか言ってサービス残業が増えそうなイメージ。余裕を持って仕事にとりくめる環境整備や働き方のモデルを本気で考えて欲しいものです。もちろん我々自身も本気で考えるべき問題です。
- 国体、前は中学2年生でした。今回は59歳です。退職まで182日です。10月1日～10月4日、ソフトボールの補助員引率です。
- せっかく国体という大イベントが地元で開催されても、子どもたちは学校がある限り楽しむことができない。思いきった形をとらない限り、思い出に残るようなものになりませんね。いったい何のために開催するものなのか。ほとんど何も見ないで終わる子どもが多いでしょうね。
- 国体真っ最中ですね。選手のみなさん、運営・ボランティアに関わっているみなさん、おつかれさまです。
- 国体開会式のお手伝いに行ってきました！動員されたみなさんおつかれさまでした！！
- いよいよ国体が始まり、1、2年生は補助員総動員体制…。思い出になることでしょう。
- いわて国体で天皇杯2位が確定となり男女とも大活躍でした。選手、役員のみなさん、おつかれさまでした。
- 国体、文化祭、修学旅行など、とにかく行事が立て込んで忙殺される10月、11月です。休日にはスポーツなどして秋を楽しみ、上手にリフレッシュしましょう。朝・夕の冷え込みも強くなってきました。風邪などひかぬようにみなさまご自愛ください。
- 毎年、夏と冬には応募することにしてはいたのに、なぜだか今年は忘れてしまいました…。初任地の岩泉が気になります。今月こそボランティアに行きたいと思います。
- 朝晩の寒さが日に日に増してきました。今年は我が家に受験生がいるため、いつもより早めにこたつを出動させようと思います。(こたつでぬくぬく寝る姿が目にかびますが…)
- 急に寒くなりだし、カメムシの発生が気になる今日この頃です。
- 分会ではクロスワードがプチブームです(多分)